

危険物安全週間が始まります！

令和5年6月4日（日）から6月10日（土）まで全国一斉に危険物安全週間が展開されます。

この週間は、事業所における自主保安体制の確立を呼び掛けるとともに、広く国民の危険物に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的としたものです。

危険物の事故を起こしてしまった場合、火災の原因となるおそれがあるほか、周辺環境に多大な影響を及ぼすだけでなく、油の回収、河川へのオイルフェンスの設置、汚染土の回収に係る費用を原因者が負担することになりますので、適切に管理して使用しましょう。

★ **ホームタンク**は、次のことに注意しましょう。

- ① ホームタンクから給油するときは、その場を絶対に離れず、給油の状況を確認しましょう。
- ② ホームタンクの本体や配管の腐食、バルブ、ストレーナーカップの劣化などによる灯油の流出を防ぐため、定期的に点検を行いましょ。
- ③ 地震等によるホームタンクの転倒を防ぐため、脚部の固定などの転倒防止措置を実施しましょう。
- ④ ホームタンクや配管が、落雪により破損しないように措置を講じましょう。



ホームタンクチェックリスト

質問項目	チェック欄
タンクにさび付きや穴は開いていませんか。	
灯油の減りはいつもより早くありませんか。	
タンクにがたつきはありませんか。	
配管やバルブ、ホースからの漏れはありませんか。	
屋根から雪が落ちた際に、タンクや配管に当たりませんか。	
強い油の臭いはしませんか。	
ストレーナーカップに、ひび割れや緩みはありませんか。	

点検や修理を行って、事故を予防しましょう。

★ **セルフ方式の給油取扱所（セルフスタンド）の給油時の注意！**

① **エンジンOFF！**

白線などで示された場所に止め、必ずエンジンを停止しましょう。

② **油種の確認！**

給油する自動車に適した油種（レギュラー、ハイオク、軽油）を確認しましょう。

③ **静電気除去シートにタッチ！**

給油前には必ず「静電気除去シート」に触れ、体にたまっている静電気を取り除いてから自動車の給油口キャップを開けましょう。

④ **正しい操作で給油を！**

選択した油種の色（一般的には、**赤色はレギュラー、黄色はハイオク、緑色は軽油**）を手に取り、給油口に給油ノズルを止まる場所まで差し込み、給油ノズルのレバーを止まる場所まで確実に引いて給油を行きましょう。

⑤ **注ぎ足し給油をしない！**

満タンになって自動的に給油が停止した後、注ぎ足し給油をすると、吹きこぼれることがあるので、注ぎ足し給油は絶対にやめましょう。

⑥ **給油口キャップの閉め忘れに注意！**

給油口キャップを閉め忘れたまま走行すると、給油口から燃料や蒸気が漏れるおそれがあるので、給油の後は必ず給油口キャップを閉めましょう。

盛岡市内の1月から4月までの火災件数

	令和5年	令和4年	比較増減
火災件数	16件	9件	7件増
死者数	1人	3人	2人減

令和5年4月中の火災件の内訳

4月1日	芋田字下武道	物置1棟部分焼
4月3日	中堤町	共同住宅1棟部分焼 負傷者1名
4月3日	好摩字野中	休耕田焼損 死者1名 負傷者1名
4月4日	上田字東黒石野	車両1台焼損
4月24日	上飯岡	車両1台焼損
4月27日	若園町	共同住宅1棟部分焼